



# NEW 輪の和だより vol. 13

peer support activity for wellbeing

平成27年8月 (by Sayoko)

- 8月16日(日) 14時～16時 長崎県長崎市にある浦上天主堂で、「平和を祈る音楽会」を開催した。昨年に続いて2回目。「輪の和」コンサート活動としては46回目。出演者総数は17名。聴衆は80名くらい。観光客の浦上天主堂への出入りの途中、後方で立ち見の方もずいぶんいた。総勢200名は超えていたと思う。当日のチャリティーとして108,317円を浦上教会へ「平和のために」と献金させていただきました。
- 「輪の和」のコンセプトは、ひとの「輪」平和の「和」。和む「和」音楽でwitness(ともにある)。ひとはひととの関係性のなかで生きている。ひととひとが音楽を通じて平和的に繋がる関係は、幸せな人間関係といえます。平和を祈る音楽会のコンセプトは、「祈る」「心から平和を祈る気持ちで演奏する」。すでに2016年は8月21日と決まった。今年被爆70年。向こう10年被爆80年まで継続しようと決意しました。



この日の出演者と記念撮影。前列白髪の紳士は浦上在住の野口勝利氏。昨年、長崎南山高校の森田事務長と大橋嘉男先生(元長崎南山校長、元南山短期大学学長)を通じて出会ったことがきっかけで、以後、私たちは、お世話になり続けています。出会いはまさに人生。新しい出会いは、新しい素晴らしい出来事を生むものだと実感しています。私は、このたび、野口氏に「コンサートのはじめに何かお話をしてください」とお願いしたところ、ナント、私への激励の言葉をいただきました。嬉しくも身が引き締まる思いでこころに響きました。平和を祈る音楽会を開催するにあたっては、多くの方から善意の応援寄付をいただき経費に充当して実現できました。応援くださったみなさまに深く感謝いたします。当日は、教会関係者や野口氏に支えられて無事終了いたしました。勿論、趣旨に賛同する出演者17名のみなさんがいてこそ実現しました。名古屋からのオッカケ&長崎ツアー聴衆も貴重でした。どなたも素晴らしいひと、ひと、ひと。このたび、平和を祈る音楽会によって平和への思いを共有できたことは、素晴らしいことでした。この活動はまだ始まったばかり。昨年第1回目の終了時、浦上教会の売店ピエタを担当されているシスターがいらして、「あなた、これは、素晴らしいことよ。やめちゃだめよ。これは始まりなのよ」と私の手をしっかりと握って、笑顔で言われたことを今更ながら思い出します。そして、すでに来年2016年は8月21日に開催することが決定した。2015年は被爆70周年。あと、10年、「被爆80年までがんばろうか・・・」と、決意している。いのちをいきる・・・平和に生きる。

♪メリット ベル リンガーズ (南山短期大学同窓生) PRAISE!, As the Deer, Rondeau Classique, Fantasia on FOREST GREEN, Prayer, BLESSED ASSURANCE オーボエ:堤 寛、ヴァイオリン:荒木大樹 シューベルト; アヴェ マリア ソプラノ: 神田知里 カッチーニ; アヴェ マリア ♪長崎大学医学部同窓生 トランペット/フリューゲルホルン: 黒濱大和、フルート: 黒濱美寿々、オルガン: 福井翔一 J. クラーク; トランペット・ヴォランタリー、G.F. ヘンデル; オンブラ・マイ・フ S. ガーデン; You Raise Me Up ♪オーボエ:堤 寛 & オルガン: 寺田佐代子 バッハ; Cantata BWV 156、モーツァルト; Adagio K. 580A、グノー; アヴェ マリア ♪ヴァイオリン: 荒木大樹 バッハ; 無伴奏ソナタより ♪ソプラノ: 神田知里 マスカーニ; アヴェ マリア



← 8月15日、17時～オレンジ色のTシャツ姿は、さだまさしの妹佐田玲子氏。佐田家のカフェ自由飛行館、前日練習する場を借りた。カステラとお茶とカレー。この日、精霊流しと爆竹で通りはたいへんな賑わい。



← 15日16時～ホテルで練習。互いに音をきき合うのはいいね。みなさん本番に強い。合奏は、よかったよ、と好評でした。

NPO法人びあサポートわかば会・輪の和・平和を祈る音楽会実行委員会

<http://npowakabakai.com>

<http://witness.info/>

Email : [wakabakai-sayoko@r7.dion.ne.jp](mailto:wakabakai-sayoko@r7.dion.ne.jp)

お問合せ : 090-9338-0638 (SAYOKO)